

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公開番号】特開2004-217931(P2004-217931A)

【公開日】平成16年8月5日(2004.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-030

【出願番号】特願2003-435818(P2003-435818)

【国際特許分類】

C 0 9 K	3/16	(2006.01)
C 0 8 K	5/00	(2006.01)
C 0 8 L	53/00	(2006.01)
C 0 8 L	67/00	(2006.01)
C 0 8 L	77/12	(2006.01)
C 0 8 L	101/12	(2006.01)

【F I】

C 0 9 K	3/16	1 0 2 L
C 0 9 K	3/16	1 0 3 B
C 0 9 K	3/16	1 0 3 C
C 0 9 K	3/16	1 0 4 C
C 0 8 K	5/00	
C 0 8 L	53/00	
C 0 8 L	67/00	
C 0 8 L	77/12	
C 0 8 L	101/12	

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月11日(2006.8.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

初期電導度が1~200mS/cmであるイオン性液体(A)と、ポリエーテルブロック構造を分子中に10~90重量%含有し、吸水率が10~150%であるブロックポリマー(B)からなることを特徴とする帯電防止剤。

【請求項2】

(A)と(B)の重量比が0.1/99.9~30/70である請求項1記載の帯電防止剤。

【請求項3】

(B)がポリエーテルエスチル、ポリエーテルアミドおよびポリエーテルエスチルアミドからなる群から選ばれる1種以上のブロックポリマー(B1)である請求項1または2記載の帯電防止剤。

【請求項4】

(B)がポリオレフィン(b21)のブロックと体積固有抵抗値 $1\times10^4\sim1\times10^{11}$ ·cmを有する親水性ポリマー(b22)のブロックとが、繰り返し交互に結合した構造を有するブロックポリマー(B2)である請求項1~3のいずれか記載の帯電防止剤。

【請求項5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載の帯電防止剤を熱可塑性樹脂 (C) に含有させてなる帯電防止性樹脂組成物。

【請求項 6】

(C) がポリエステル、ポリアミドおよびポリアセタールからなる群から選ばれる少なくとも 1 種の樹脂とポリオレフィン樹脂との混合物である請求項 5 記載の組成物。

【請求項 7】

さらに、カルボン酸 (塩) 基、エポキシ基、アミノ基、水酸基、エステル基、アミド基、スルホン酸 (塩) 基および (ポリ) オキシアルキレン基からなる群から選ばれる極性基を有する相溶化剤 (D) を含有させてなる請求項 5 または 6 記載の組成物。

【請求項 8】

請求項 5 ~ 7 のいずれか記載の組成物を成形してなる成形品。

【請求項 9】

請求項 8 記載の成形品に塗装および / または印刷を施してなる成形物品。